

第179号
令和 7年
11月

協会だより

公益社団法人
須賀川労働基準協会
〒962-0834
福島県須賀川市旭町227-1
TEL (0248) 75-0244
FAX (0248) 72-7995



< 目 次 >

須賀川地区産業安全衛生大会	*****	2
福島県産業安全衛生大会(相馬市で開催)	*****	3~4
安全優良事業場賞受賞事業場の紹介	*****	5~6
須賀川労働基準監督署からの情報	*****	7~8
須賀川労働基準協会からのお知らせ	*****	9
産業安全衛生大会写真集	*****	10

☆☆ 令和7年度 須賀川地区産業安全衛生大会 ☆☆

10月22日(水)ホテルサンルート須賀川において、須賀川地区産業安全衛生大会が開催されました。安全衛生大会は例年この時期に開催され、産業安全衛生活動に功績のあった事業場及び個人を表彰し、産業安全衛生活動の重要性を再確認する機会となっております。

大会は中根副会長の開会の挨拶で幕を開け、大塚会長の挨拶と須賀川労働基準監督署の齋藤署長にご挨拶をいただきました。その後表彰式に移り、優良事業場表彰として安全優良事業場4社個人表彰として安全功績者9名、衛生功績者8名の合わせて17名の方に賞状と記念品が授与されました。

なお、表彰に先立ち、県大会で表彰された大倉秀夫殿・渡辺英雄殿・平原一昭殿、三名の受賞披露をさせていただきました。表彰式が終了したのち、須賀川市長代理の経済環境部商工課主幹、我妻安治様、須賀川商工会議所会頭代理の専務理事、佐久間貴士様から来賓祝辞をいただき、第一部が終了いたしました。第二部の講演は、福島県立医科大学医学部疫学講座主任教授 大平哲也様から、「認知症・生活習慣病を予防する健康習慣と笑いの効果」の演題で講演をいただきました。笑うことと禁煙等を続けることで、認知症・生活習慣病を予防できることが科学的データを基にわかりやすく、また、ユーモアを交えながら説明をされ、非常に有意義な講演でした。

講演後は、懇親会を開催し、受賞された皆さんをお祝いいたしました。

【福島県産業安全衛生大会での受賞披露】

福島労働局長賞

功績賞 大倉 秀夫 殿
(前須賀川労働基準協会専務理事)

一般社団法人福島県労働基準協会会長賞

産業安全功労者賞 渡辺 英雄 殿
(林精器製造(株)業務執行取締役)
労働衛生功労者賞 平原 一昭 殿
(岩崎通信機(株)福島事業所長)



【須賀川地区産業安全衛生大会での表彰】

安全優良事業場

株式会社郡山南部運輸 殿
佐久間産業株式会社 殿
豊国酒造合資会社 殿
株式会社八木沼組 殿

個人表彰 (安全)

エスケー電子工業(株) 遠藤美奈子 殿
大内新興化学工業(株) 大山 勇人 殿
公立岩瀬病院 五ノ井由美子 殿
公立岩瀬病院 佐藤知恵子 殿
(株)TBK 福島工場 八巻 智信 殿
東洋シャフト(株)福島工場 三森 義弘 殿
ニプロファーマ(株) 松下 俊喜 殿
(有)ハシコー梱包運輸 安部 稔一 殿
和田装備㈱ 根本 貴博 殿

個人表彰 (衛生)

エスケー電子工業(株) 橋本 千紘 殿
公立岩瀬病院 先崎 歩 殿
公立岩瀬病院 阿部 公子 殿
大同信号化工(株) 白川郁奈江 殿
(株)TBK 福島工場 舟橋 洋一 殿
ニプロファーマ(株) 佐藤 真生 殿
マーレエンジンコンポーネン 水野和四郎 殿
ツジャパン(株) 酒井 正治 殿
和田装備㈱

上から大塚会長・齋藤署長・中根副会長



大平哲也 教授

☆☆ 令和7年度 福島県産業安全衛生大会 ☆☆

福島県産業安全衛生大会が、10月3日に相馬市の相馬市民会館で開催されました。

今年は、事業場視察を兼ねて10月2日に須賀川市を出発し、いわき市の古河電池(株)、双葉町のフタバスーパーゼロミル、浪江町の震災遺構請戸小学校、南相馬市の東北電力総合研修センターを視察しました。

古河電池(株)は、自動車、新幹線等に使用されているバッテリーを製造されており、さらに小惑星探査機「はやぶさ」のバッテリーも製造されました。

スーパーゼロミルは、抜群の吸水性や速乾性、耐久性を備えた高性能タオルの製造販売を行っている事業所で、開発までの苦労と一時は廃業の危機があり、それを乗り越えて会社が大きくなった経過の説明があり、NHKのプロジェクトXに出れるのではないかと思います。

震災遺構請戸小学校では、津波の威力と先生と生徒共に1名の被害者を出すことなく避難できたことの資料が展示されており、非常に有意義なものでした。

南相馬市の東北電力総合研修センターは、東北電力及び協力会社の社員の研修を行う施設です。中には、VRにより事故体験をできる設備もあり、私は転落事故のVRを体験しました。非常にリアルで良い体験ができました。また、東日本大震災の記録も多く残されており、折れ曲がった鉄塔の一部分なども展示されていました。

県大会では、大倉秀夫様、渡辺英雄様、平原一昭様が表彰され、第二部の特別講演では、マラソンでオリンピックに出場した瀬古利彦氏が、「心で走る～マラソンリーダーからの提言」としてお話がありました。

参加された方から「参加して非常に良かった」、「事業場視察は、大変参考になった」との感想をいただきました。来年の県大会は、福島市で開催されます。皆さまもぜひ奮ってご参加ください。



古河電池株担当者説明



はやぶさ2模型・電池



はやぶさ2プロジェクトからの感謝盾



震災遺構請戸小学校前



震災遺構請戸小学校内部



震災遺構請戸小学校内部



フタバスーパーゼロミル工場全景



フタバスーパーゼロミル工場内部



フタバスーパーゼロミル工場内部



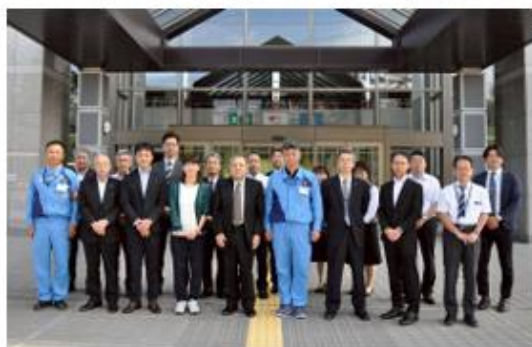
東北電力総合研修センター震災資料



東北電力総合研修センター資料室



東北電力総合研修センターVR体験中



東北電力総合研修センター玄関前



表彰者3名と大塚会長



福島県労働基準協会 山野辺会長挨拶



岡田福島労働局長挨拶

須賀川労働基準協会長賞 事業場表彰

株式会社郡山南部運輸 <安全>

この度は、令和7年度須賀川地区産業安全衛生大会におきまして、公益社団法人須賀川労働基準協会長賞「安全優良事業場賞」を賜り大変光栄に存じております。

弊社は、須賀川市滑川字西山に本社を置き、一般貨物自動車運送事業を営んでおります。

自動車部品をメインにスクラップ、鋼材等も輸送しています。

運転業務に加えて、荷物をトラックに積み込む際は、フォークリフトを使用するため「運転事故防止」及び「労働災害防止」を達成するために細心の注意を心がけております。

そのために最も重要と考えておりますのが、安全確認の徹底です。弊社では、「作業マニュアル書」を作成し、全従業員へ教育するとともに常に作業マニュアルの順守徹底の意識づけを実施しています。

運転業務の開始・終業時のアルコールチェック等安全確認の漏れがないよう社長及び運行管理者が常に確認を行い、また、事業場内をパトロールして、不備等が確認された場合は、全従業員へ周知すると共に再教育を実施し安全対策に万全を期しております。

その結果、事故の発生件数が減少し、令和5年5月以降、無事故、無災害が続いております。

この表彰を糧として、無事故、無災害を継続させるために、より安全で働きやすい職場環境を作っていくことを目指してまいります。



佐久間産業株式会社 <安全>

この度は、「令和7年度須賀川地区産業安全衛生大会」におきまして栄えある「安全優良事業場賞」を賜り、社員一同大変光栄に存じます。

日頃より須賀川労働基準監督署並びに須賀川労働協会の皆様には格別のご指導と温かいご支援を賜り、深く感謝申し上げます。

弊社は1952年に佐久間製縄工場として創業し、1958年に法人化して佐久間産業株式会社を設立いたしました。

その後アイアンラバーの販売を開始し、1966年からスプリング製造を手掛けるなど一貫してものづくりに注力してまいりました。

現在は樹脂(ウレタンゴム)の射出成形品、PTFEの切削加工、スプリング製造を主軸に、創業73年を迎え、これまで培ってきた技術と信頼を基盤にさらなる発展を目指しております。

100年企業を視野に、品質・技術・組織の持続的向上に努めてまいります。

安全面では「安全第一」を掲げ、品質向上・生産性向上を目的とした全社員参加の小集団改善活動を継続的に実施してまいりました。

具体的には毎月の安全衛生委員会の開催、産業医による巡回指導、危険予知訓練(KY活動)の実施、設備の定期点検やヒヤリ・ハット報告の共有化などを通じて、安全意識の浸透と労働災害の未然防止に取り組んでおります。

今後は外部の安全関連研修や地域の安全活動にも積極的に参加し、IoTやデータ活用による設備管理の高度化など、さらなる安全対策の強化を図ってまいります。

最後になりましたが、本賞に恥じぬよう、全社一丸となって安全・品質・生産性の向上に努めてまいります。引き続きご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。



須賀川労働基準協会長賞 事業場表彰

株式会社八木沼組 <安全>

このたび、令和7年度須賀川地区産業安全衛生大会におきまして、「安全優良事業場賞」を拝受することができ、大変光栄に存じます。

弊社は昨年、創立70周年を迎えました。主に公共土木工事を中心に、道路・河川・橋梁のインフラ整備に携わり、地域に根ざした企業として歩んでまいりました。

安全管理においては、社員の安全と健康を守る快適な職場環境の維持を大切にしております。

労働災害の防止に向け、社内では講師を招いた安全衛生教育や、安全意識向上のための研修を実施しております。また、毎朝のミーティングやKY活動を通じて、作業開始前のリスク確認を徹底し、社員一人ひとりが安全に対する意識を高めるよう努めています。

今回の受賞を励みに、社員一同が一丸となって、さらなる「無事故・無災害」の実現を目指し、今後も労働災害ゼロに向けて努力を続けてまいります。

今後とも皆さまのご指導とご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



豊国酒造合資会社 <安全>

この度は、令和7年度須賀川地区産業安全衛生大会におきまして、「安全優良事業場賞」を賜り、大変光栄に存じます。

弊社は、阿武隈山系の山間の小さな町、福島県古殿町にて、江戸天保元年である1830年に創業いたしました。創業以来受け継がれてきた伝統と格式を重視し、人々の喜怒哀楽に寄り添ってきた『東豊国』。

そして、「伝統・格式+モダン」のコンセプトのもと2010年より新たに創られた『一歩己』。

これらの銘柄のもと“伝統・格式の継承と、現代嗜好への融合”を掲げ、酒造りを行っております。わたしたちが掲げる想いは、それは「地酒としての“当たり前”」です。

それは、この地域が誇るべき一杯を醸すことこの地域に誇られる酒蔵を創ること、この地域を誰よりも誇りに想うこと、私たちが掲げる“地酒”としての在り方です。

醸し出すこの一杯は造り手である私たち自身の想いの結晶であり、酒米を生産していただく農家の情熱であり、この地域の歴史・文化・未来を紡ぐ物語であり、ここに集う人々、暮らす人々の誇りです。その一杯があなた自身にとっても特別なものでありたいと願います。

酒造りで特に重要とされる衛生、社員たちが安心して働ける安全での今回の受賞を励みに、この賞が示す高い水準を目指して努力し続けることを約束し、より一層の安全衛生意識の向上に努めてまいります。

今後ともご指導ご鞭撻のほどを賜りますようお願い申し上げます。



< 須賀川労働基準監督署からのお知らせ >

公益社団法人須賀川労働基準協会会員事業場のみなさまには、日ごろから労働基準行政の各種施策の推進に格別なご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

1. 去る10月22日、貴協会主催による『須賀川地区産業安全衛生大会』が開催され、労働安全衛生各賞の披露及び表彰状の授与式が執り行われました。
受賞されたみなさまにおかれましては、誠におめでとうございます。
受賞を契機に、引き続き事業場や須賀川地域のリーダーとして安全衛生水準の向上にご尽力いただくとともに、さらなるご活躍を期待しております。
2. 当署における労働災害の発生状況は、令和7年9月末現在の速報値では、業種合計110件(昨年同期比9件減)となっています。
災害の型別では、転倒が34件(全体の31%)を占めています。
この転倒災害は、これから降雪の時期をむかえ、「滑り」による転倒の増加が懸念される

労働災害の発生を未然に防止するためには、リスクアセスメントや安全衛生教育の実施といった先取りの安全衛生対策が重要です。

同災害を防止することの必要性をご認識いただき、就労形態の多様化にも対応し、将来を見据えた安全衛生対策について労使一体での取り組みをお願いいたします。

3. 11月以降の話題をお知らせします。
 - (1) 11月は、過労死等防止対策推進法に基づき、『過労死等防止啓発月間』と位置づけています。
この取り組みは「STOP!過労死」のもと、健康で充実して働き続けることができる社会の実現を目指すものです。
福島県においても11月25日に過労死等防止対策推進シンポジウムが郡山市で開催されます。
 - (2) また、11月は、『「しわ寄せ」防止キャンペーン月間』です。
この取り組みは、厚生労働省が所管する「労働時間等設定改善法」に基づき、長時間労働につながるおそれのある短納期発注等を行わないよう配慮することで、取引先労働者の過労死等の発生を防止するなど健康の確保を促すものです。
 - (3) 令和8年1月1日から、福島県最低賃金額が改定され時間額が、1,033円となります。
このほか最低賃金としては、5つの業種を対象とした「特定最低賃金」があります。
今後改定された際には、お知らせします。
 - (4) 令和8年に入りますと高齢者の労働災害防止の推進等、改正された労働安全衛生法等が順次施行されます。

これから年末を控え気ぜわしくなり、また事業活動も多忙となることが考えられますが、会員事業場におかれましては、労働条件の確保改善及び切れ目のない労働災害防への取り組みをお願い申し上げます。



福島県最低賃金

時間額 **1,033円**

(令和8年1月1日 発効)



福島労働局安定部・ハローワーク
公式マスコットキャラクター 福まる

会社員、パート、アルバイトの方、学生さん、はたらく
すべての人と雇う人のためのルールだよ！

「賃上げ」支援助成金パッケージを活用しよう！
賃金引き上げを支援する各種施策です



厚生労働省
福島労働局

須賀川労働基準協会からのお知らせ

I. 講習等

◇職長教育（製造系）
開催日 11月20日（木）21日（金）
場 所 LIXIL総合技術研修センター

◇職長・安全衛生責任者教育（建設系）
開催日 11月27日（木）28日（金）
場 所 LIXIL総合技術研修センター

◇安全衛生推進者養成講習
開催日 12月10日（水）11日（木）
場 所 LIXIL総合技術研修センター

◇アーク溶接講習
開催日 12月18日（木）19日（金）
場 所 LIXIL総合技術研修センター

II. 行事・会議等

◇県内労働基準協会連絡会議
開催日 11月7日（金）
場 所 八幡屋

◇公益社団法人立入検査
開催日 11月12日（水）
場 所 須賀川労働基準協会会議室

◇過労死等防止対策推進シンポジウム
開催日 11月25日（火）
場 所 ビックパレットふくしま

◇労務研修会
開催日 11月26日（水）
場 所 LIXIL総合技術研修センター

◇労働保険事務組合監査
開催日 12月9日（火）
場 所 須賀川労働基準協会会議室

◇石川方部安全衛生研究会パトロール
開催日 12月16日（火）
場 所 石川郡内

III. 協会活動（教育講習等）報告



＜玉掛け技能講習＞



＜丸のこ等取扱い作業従事者教育＞

9月は、「フルハーネス型安全帯使用作業特別教育」、「リスクアセスメント基礎講習」、「玉掛け技能講習」
10月は、「丸のこ等取扱い作業従事者教育」、「クレーン運転業務特別教育」、「低圧電気取扱業務特別教育」を実施しました。

＜福島労働局からのお知らせ＞

事業主のみなさんへ

11月は「労働保険未手続事業一掃強化月間」です。

労働者を一人でも雇っている事業場は、労働保険の成立手続きを行う義務があります。

詳しくは福島労働局総務部労働保険徴収室（TEL：024-536-4607）
又は最寄りの労働基準監督署、公共職業安定所（ハローワーク）へ
ご相談ください。

須賀川地区産業安全衛生大会 ・ 県大会 写真集



<須賀川地区大会受賞者のみなさま>



株式会社郡山南部運輸 殿



佐久間産業株式会社 殿



豊国酒造合資会社 殿



株式会社八木沼組 殿



懇親会で吉田理事が乾杯の挨拶



福島県大会：大倉 秀夫 殿



福島県大会：渡辺 英雄 殿



福島県大会：平原 一昭 殿



県大会にバスで参加された方々